

# 地域資源の適切な保全管理と健全な農空間を継続

## 長滝地区農空間保全協議会（泉佐野市）

- 長滝地区は、泉佐野市の中西部に位置し、市内では最大級の耕作面積を有している。水源として、2級河川の檜井川、新滝の池、管理ため池6箇所、揚水機3基により農業用水を確保している。
- 多面的機能支払交付金を活用するため、令和2年度に新たに長滝地区農空間保全協議会を設立し、長滝地区の地域資源の適切な保全管理と健全な農空間が継続して育むことが出来るようになった。

【地区概要】	
取組面積	80.00ha [田63.00ha 畑17.00ha]
農業用施設	開水路 52.5km 農道 21.0km ため池 6箇所
主な構成員	土地改良区、水利組合、町内会、消防団
交付金	3,913冊（R7）

### 活動開始前の状況や課題

- 農業従事者の高齢化により耕作が大変で後継者が減少し、農地、農業用施設、設備の管理が課題である。
- 農業用施設、設備が完成後20～40年経過していて補修、長寿命化、計画的に改修案の策定が課題である。



### 取組内容

- 水路、農道、溜池、ポンプ設備等のメンテ作業に交付金を活用実施し、管理設備の長寿命化を図っている。
- 自治体と協力して共有設備のメンテ作業に取り組んでいる。
- 地域の消防団と協力して防災意識の向上に取り組んでいる。



### 取組の効果

- 土地改良区管理の水路、農道、溜池、その他設備について軽微な補修、安全面の向上、取り組み。又、計画的にメンテ作業を実施中
- 自治体、消防団と各種災害についての教育を行い、緊急対応時の意識を高めている。

